



# 神戸女子大学 (兵庫県)

## KWU Program 国際都市神戸で学ぶ日本語、日本文化、古典芸能

### ■大学紹介

#### ① 大学の特色及び概要

神戸女子大学は、国際的な港町神戸市内に三つのキャンパスを持つ女子大学です。須磨キャンパス、ポートアイランドキャンパス、三宮キャンパスです。

三つのキャンパスには、文学部、家政学部、健康福祉学部、看護学部、心理学部と大学院を備えています。

設立時から、世界平和と人類の福祉に貢献しようとする女性の育成を目指し、自立心、対話力、創造性の豊かな女性への教育を進めています。

留学生は、主に須磨キャンパスで、日本語・日本文化研修を行います。

##### 1) 学生数

学部・大学院で約3千人の学生が学んでいます



#### ② 国際交流の実績

アメリカ、中国、インドネシア、ニュージーランド、ドイツ、タイなどの大学と提携を結び、交換留学や留学制度を実施しています。

#### ③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生(日研生)の受入れ実績

2023年：留学生数 3人、日研生1人

2022年：留学生数 2人、日研生1人

2021年：留学生数 2人、日研生1人

#### ④ 地域の特徴

神戸市は、国際的な港町で、兵庫県にあります。さまざまな国籍の外国人が多く住んでいるため、留学生には住みやすい町です。

### ■研修・コースの概要

#### ① 研修・コースの目的

b)主に日本語能力の向上のための研修

日本語能力向上のための研修を主とし、補助的な日本語事情・日本語文化に関する研修を行うもの。

#### ② 研修・コースの特色

コースは、留学生のための日本語クラスと、日本人学生との共通の科目から成り立っています。日本語は少人数クラスで集中して学ぶことができ、高いレベルの日本語力を身につけることができます。

また、古典芸能研究センターや古典芸能に関する授業で、能、文楽、歌舞伎などの古典芸能に触れることができます。

#### ③ 受入定員

2名(大使館推薦1名、大学推薦1名)

#### ④ 受講希望者の資格、条件等

- ・コースの授業に参加できる十分な日本語力を備えていること(JLPT N2と同等レベルかそれ以上)。
- ・女子であること。

#### ⑤ 達成目標

日本語力の向上と日本文化、古典芸能への興味と親しみを増すことを目標とします。未取得者は、N1試験の合格を目標とします

#### ⑥ 研修期間(在籍期間)

研修期間：2024年9月下旬～2025年8月下旬  
(在籍期間：2024年9月1日～2025年8月31日)

#### ⑦ 奨学金支給期間

2024年9月 ～ 2025年8月

## ⑧ 研修・年間スケジュール

9月下旬：渡日（2023年は9月20日）

9月： オリエンテーション、授業開始

11月： 創立記念日、コスモス祭

12月： 下旬から約2週間冬休み

1月： 下旬授業終了、春休み

5月： スポーツ大会

7月： すいか祭り、上旬授業終了、夏休み

8月： 修了式

8月下旬：帰国（2023年は8月24日）

## ⑨ コースの修了要件

- ・コースの修了には、必修科目24単位、選択科目6単位を含む26単位以上の単位の取得が必要です。
- ・コースを修了するためには、以下の科目から、必要な単位を取得してください。
- ・必修科目と選択科目を合わせて、1年間で規定の単位を取得した研修生に、修了証書を与えます。

## ⑩ 研修・コース科目の概要・特色

### 1) 研修・コース科目の特徴

能、文楽、歌舞伎などの古典芸能について学ぶこともできます。

### 2) 研修・コース開設科目

#### I) 必須科目（10コマ）

- ・内容・・・単位がある科目

#### a. 留学生のみが参加

日本語Ⅰ、Ⅱ・・・中級日本語を読む・書く  
日本語Ⅲ、Ⅳ・・・中級日本語を聞く・話す

#### b. 日本人学生との共修

日本語教育特講Ⅰ、Ⅱ・・・外国人日本語学習者の音声、文法などについて学ぶ。  
日本語日本文学演習Ⅱ・・・演習科目  
日本語学概論Ⅰ、Ⅱ・・・日本語の基礎

- ・内容・・・単位がない科目

学外研修・・・能、文楽、歌舞伎見学、地域交流等の参加  
学習成果発表会・・・研修成果の発表  
卒業論文・・・指導教員の指導により、卒業論文（レポート）を作成します。作成した論文の内容は、学習成果発表会で発表します。

#### Ⅱ) 選択科目（6コマ以上）

- ・内容

日本語力に応じて、文学部、家政学部を中心に、全学部の科目が受講できます。

日本語教授法Ⅰ・・・日本語の教え方

日本語実習・・・日本語教育実習

言語学概論・・・言語学の基礎

日本語日本文学入門Ⅰ、Ⅱ・・・専門分野入門

外国語科目・・・英語、朝鮮語など

#### 3) 研修科目で地域の見学や地域交流等の参加出来る科目及びその具体的な内容

須磨地区で地域交流に参加したり、大学内でフィールドワークやワークショップなどの参加型の授業を受講したりします。

#### 4) 日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容

「留学生のための日本語（日本語ⅠからⅣ）」以外の授業は、日本人学生とともに学修し、ゼミや学外研修にも参加します。

日本語教育特講Ⅰ、Ⅱ

日本語日本文学演習Ⅱ

日本語日本文学入門Ⅰ、Ⅱ

## ⑪ 指導体制

留学生には、それぞれ希望研究分野の指導教員をつけます。また、生活面は、国際交流推進事務局と日本人学生チューターがフォローします。

## ■ 宿 舎

本学学生寮とします。

## ■ 修了生へのフォローアップ

プログラム修了後は、「神戸女子大学留学生会」に所属し、メール等で指導教員や国際交流推進事務局と連絡・交流を継続します。

## ■ 問合せ先

<担当部署>

神戸女子大学 国際交流推進事務局  
(須磨キャンパス)

住所： 〒654-8585  
兵庫県神戸市須磨区東須磨青山2-1

TEL： +81-78-737-2095 (直通)

FAX： +81-78-732-5161

Email： kokusai@yg.kobe-wu.ac.jp

<ウェブサイト>

神戸女子大学：

<http://www.kobe-wu.ac.jp>

